

事業名	担当
かつら情報局	桂市民センター（地区館） 泉区中央市民センター（区拠点館）
<b>1 事業の目標（ねらい）</b>	
<p>桂地区では現役世代の町内会役員の増加に伴い、広報担当者の負担増加や回覧板での情報伝達の遅滞、地域情報の更新の難しさ等、情報伝達に関する課題が現れている。また、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、地域住民が顔を合わせ交流する機会が減り、地域活動が停滞気味となっている。</p> <p><b>【桂市民センター】</b> 地域団体と連携しながら幅広い世代が地域活動に参加できる取り組みを行い、地域の活性化と地域貢献に関心の高い人材育成を図る。</p> <p><b>【泉区中央市民センター】</b> 桂市民センターと連携し、地域特性に応じた市民協働による地域づくりを推進する。</p>	
<b>2 事業内容（手法）</b>	
<p><b>【桂市民センター】</b> 平成30年度から、企画委員会（令和3年度は10人）での話し合いと様々な講座の実施を通して、地域における人々や団体のつながりの促進に取り組んでいる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プログラミング講座 令和元年度、小学生親子・中学生を対象に開催した。地域の諸団体（桂連合町内会、桂小学校PTA、子ども会育成会、学校地域支援本部、地区社会福祉協議会）が企画運営を行い、地域在住の大学生、泉青年会議所メンバー、中学校教諭がサポーターとして参加した。</li> <li>・「桂音頭」アーカイブ化、令和版制作 平成16年ころに作られた「桂音頭」を地域の宝として育み・伝えていく。令和2年度の企画委員を中心に令和3年3月、令和版桂音頭が制作されDVD化された。また、令和2年12月には企画委員のメンバーから任意団体「桂音頭を踊り隊」が結成された。</li> <li>・町内会活動へのICT活用 令和2年度、各諸団体が情報化の課題を共有し、その解決に向け、令和3年3月、連合町内会役員会において、ICTプラットフォームサービス「結ネット」の導入を決定した。令和3年4月、連合町内会主体で情報発信システムによる町内会の「結ネット」を利用した「桂デジタルコミュニティ」の試行が始まった。</li> <li>・LINE講座 令和3年11月、高齢者を対象に「ゼロから始めるLINE講座」を開催した。企画委員も講師の補助を務めた。</li> </ul> <p><b>【泉区中央市民センター】</b> 桂市民センター事業の支援、事業成果の情報発信を行うとともに、区内市民センター事業担当者に対し市民協働による地域づくりについて理解を深めるための説明会を開催している。</p>	
<b>3 新型コロナウイルスによる影響</b>	
<p><b>【桂市民センター】</b> 令和3年度は、感染拡大防止のため、令和4年2月に予定していた「ゼロから始めるLINE講座 フォローアップ編」、令和4年2月～3月に予定していた「桂作品展示会」を中止した。</p>	
<b>4 令和4年度の取組み（予定）</b>	
<p><b>【桂市民センター】</b> 引き続き、企画委員会、地域住民対象の講座（LINE講座等）、地域からの情報収集と市民センターのロビーを活用し地域資源、地域行事、地域団体活動等の情報発信（ロビーでの作品展示会等）を行っていく。</p> <p><b>【泉区中央市民センター】</b> 引き続き、桂市民センター事業の支援、事業成果の情報発信、区内市民センターに対する説明会を開催する予定。</p>	

## 5 これまでの経緯（成果）

### 【桂市民センター】

桂音頭に関する一連の取り組みは、コロナ禍のもとで地域住民の連帯感と地域に対する愛着を育む機会となり、令和3年度、小学校運動会で3・4年生による「かつら音頭の踊り披露」など、地域住民の絆づくりの一助となった。また、企画会議や講座の実施を通して、参加者の地域活動への関心の高まりが見られ、地域住民同士の交流や地域諸団体間と小学校との連携の輪が広がった。

### 【泉区中央市民センター】

市民や市民センター職員に対し桂市民センター事業の成果や市民協働による地域づくりの意義を継続して伝えることができている。

## 6 課題・改善点（評価）

### 【桂市民センター】

LINE講座では「教えていただく方がたくさんいて聞きやすかった」「ゆっくりと進めてもらったので、わかりやすかった」等の意見が多く寄せられた一方、「一回ではなかなか理解できない」「復習をかねてもう一度受講したい」などの意見もあり、継続した学びの場の必要性が感じられる。また、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策を要する状況が続いており、市民センターにおいても施設利用の制限や講座等の縮小・中止等影響が生じる可能性がある。

### 【泉区中央市民センター】

コロナ禍のもとでの情報発信について、資料の分かりやすさや発信手法の多様化など、改善を重ねていく必要がある。

## 7 今後の展開・方向性

### 【桂市民センター】

市民センターでは、さらに多くの地域諸団体と連携し、LINE講座等情報ツールへの理解を深める講座の開催、「桂音頭」など本事業の成果を活用した地域諸団体の支援、市民センター利用団体の作品展示会等による地域活動の情報発信充実等、今後とも地域住民が安全安心に気軽に集い、幅広い交流が生まれるような事業展開を目指していききたい。

### 【泉区中央市民センター】

区拠点館として、桂市民センターが行う事業について今後も連携しながら、同館の取り組みを他の市民センター職員に対する紹介事例として活用する等、住民参画・問題解決型学習推進事業の趣旨を踏まえた市民センター事業の推進に努める。

## 桂市民センターHP「講座レポート」より

かつら情報局「ゼロから始める LINE 講座」開催しました。

2021年12月4日

11月28日(土) LINE 初心者を対象に、講師に森下潤氏をお迎えして「ゼロから始める LINE 講座」を開催しました。

15名の方が参加し、LINE 登録、知り合いとつながる方法、グループ LINE の作り方など基本操作を学びました。かつら情報局のメンバーも講師のサポートに入り、参加者の疑問に素早く対応しました。

参加者からは「とても丁寧に教えていただいた。今まで疑問に思っていたことが解決しました。」

「講師の方以外にも周囲に教えて下さる方がたくさんいてとても質問しやすかった。」「復習をかねてもう一度受講したい。」などの感想をいただきました。

参加者同士、操作方法を確認し合いながら和気あいあいとした雰囲気の中、講座が終了しました。次回も、LINE や、スマホの使い方などを学習したいという声を多くいただきました。



「Scratch3.0 でゲームプログラミングに挑戦！」を開催しました。

2021年2月28日

2月21日(日) かつら情報局「Scratch3.0 でゲームプログラミングに挑戦！」を開催しました。地域の小学校5.6年生とその保護者、中学生、計13名が参加しました。前年度「Toy ドローンプログラミング講座」で講師をしていただいた桂連合町内会会長の山本寿充氏に、今回も指導していただきました。

昔懐かしいインベーダーゲーム作りを Scratch3.0 を使って、ステップ1からステップ6までに区切りゆっくりと学びました。

ステージとなる座標軸の中で、9種類の命令ブロックをジグソーパズルのようにつなげて作っていききました。「自分のアイコンを表示する」「矢印で左右に動かす」「ミサイルを表示する」「ミサイルを発射する」等々、ゲームの中で出てくるさまざまな動きを、プログラミングの世界で実際に作っていく作業に参加者は集中して取り組んでいました。約2時間半の講座の中で、プログラミングの仕組みを丁寧に解説していただきました。身近な地域の方が先生となり、地域の大学生、学校の先生などがサポートして下さり、参加者は疑問点を一つ一つ解決しながら自分のペースで理解することができたようです。市民センター

という身近な場所で学べたことで、プログラミングの学習に加え地域の中での人と人のつながりを実感できる時間となりました。

気分はプログラマーです。

「ミサイルを発射する」の命令を組み立てて、「ミサイル命中!」「ミサイル消滅!」リアルな音が

再現できゲームを作る楽しさを体験できました。

命令を組み合わせてゲームを作っています。

スクラッチ 3.0 の9つのブロックは命令ごとに色分けされています。パズルのように組み合わせて、ゲームの動きを作っていました。

《参加者の方から》

- ・親子で勉強になりました。家に帰って活用したいと思います。
- ・今回の講座を受講して、ある程度規則性のある動きをしていることに気づきました。そして現代ゲームの進化についても知ることができました。
- ・プログラミングに興味湧きました。

・自分でも遊びでスクラッチをやっていたんですが、基礎的なことがわかっていなかったことがわかり、とても勉強になりました。



かつら情報局「Toy ドローンプログラミング講座」を開催しました。

2020年2月14日

2月2日(日) かつら情報局「Toy ドローンプログラミング講座～スマホやタブレットでドローンを飛ばそう!～」を開催しました。地域の小学校5.6年生とその保護者、中学生、全6組15名が参加しました。講師の桂連合町内会事務局長、山本寿充さんから「Dron Blocks」のアプリを使って、ドローン操作のプログラミングについて教えていただきました。

スマホにサンプルプログラムを入れてドローンを飛ばしてみました。

「takeoff」「land」などドローン用のコマンドの意味を確認し、サンプルプログラムで飛行実験。どんな動きをするのか、イメージ通りに動くのかドキドキ、ワクワク。初めてスマホやアイパッドでドローンを動かすことができ、参加した子どもたちから歓声が上がりました。

どんな動きをするのか、イメージ通りに動くのか、ドキドキワクワク。コマンドを組み合わせて、イメージ通りに動くのかどうか楽しみです。

コマンドを組み合わせて、どのような動きをするのか確かめてみました。中学生が小学生に、大学生が中学生をサポートしながら、少し難しいプログラムにも挑戦してみました。約2時間半の講座で、参加した子どもたちはドローンを動かすことができた喜びと達成感を味わえたようです。



◇参加者の声◇



- ・プログラムを作り飛ばすことは初めてでした。もっと複雑なプログラムを組んでみたいです。
- ・回転するうごきがすごいと思った。
- ・ドローンを持っていないので、プログラミングで自由に動かすことができ貴重な体験でした。
- ・最初はすこしわからなかったが、どんどん慣れてきました。ドローンで撮影できるなんてすごと思いました。

保護者の方からは

- ・とても楽しく参加させていただきました。小学生にもわかりやすく説明していただき、自分で作ったプログラム通りにドローンが動いたことに喜びを感じることができ、とても良い経験ができました。
- ・最近気になっていたドローン。その入門を講座で聞いていただきとても良かったです。もっと知りたいと思いました。パート2も開催してほしい。



# 桂市民センター

令和2年度  
「桂地区の住民の絆を深め、  
コミュニティの活性化を図る」

## かつら情報局



地域向けの  
情報発信  
地域向けの交流  
地域の連携強化  
地域貢献をめざす  
人々の支援

### 令和元年度に実施した講座



2月2日(日)かつら情報局「Toy ドローンプログラミング講座～スマホやタブレットでドローンを飛ばそう!～」を開催しました。地域の小学校5.6年生とその保護者、中学生、全6組15名が参加しました。講師の桂連合町内会事務局 局長、山本寿彦さんから「Dron Blocks」のアプリを使って、ドローン操作のプログラミングについて教えていただきました。



「takeoff」「land」などドローン用のコマンドの意味を確認し、サンプルプログラムで飛行実験。どんな動きをするのか、イメージ通りに動くのかドキドキ、ワクワク。初めてスマホやiPadでドローンを動かすことができ、参加した子どもたちから歓声が上がりました。

コマンドを組み合わせて、どのような動きをするのか確かめてみました。中学生が小学生に、大学生が中学生をサポートしながら、少し難しいプログラムにも挑戦してみました。約2時間半の講座で、参加した子どもたちはドローンを動かすことができた喜びと達成感を味わえたようです。

## 泉区

### かつら情報局

#### 【事業概要】

ロビー等を活用した地域情報の発信と共有、住民参加型の情報の講座開催を通じて、地域住民同士のつながりの促進と、地域コミュニティの活性化を目指します。



▲定例会の様子

#### 【今年度の活動】

平成30年度から継続的に、地域情報の共有をホームページから将来的にはスマートフォンやタブレット、PCを用いた形にできないかと検討を重ねてきました。その中でLINE(ライン)を使用すること自体が高齢者は苦手意識を持っている実態があることが分かり、高齢者向けのLINE講

座を実施し、地域住民の情報ツールのスキルアップを目指しました。

11月28日に、「ゼロから始めるLINE講座」を開催しました。地域の高齢者を中心にLINE初心者15名が参加し、講師の森下潤氏から、LINE登録・知り合いとつながる・LINEグループの作り方など基本的な操作を教えていただきました。かつら情報局メンバーも講師のサポートに入り、参加者の疑問に素早く対応しました。

#### 【成果と課題】

「ゼロから始めるLINE講座」参加者から、「教えていただく方がたくさんいて聞きやすかった」、「ゆっくりと進めてもらったので、わかりやすかった」等の意見が多く寄せられ、LINEの基本的な操作を学ぶ場を提供することができました。

一方、「一回ではなかなか理解できない」「復習をかねてもう一度受講したい」などの意見があ



▲LINE講座講師の説明の様子



り、繰り返し学びたいという参加者の意欲的な姿勢が見え、継続した学びの必要性を感じました。

地域のシニア世代を中心とする地域住民の、LINE等の情報ツールへの理解を深め、情報スキルの格差を軽減していくことが課題です。

#### 【今後の展望】

令和4年度も、地域住民同士を結びつけていくLINE等の情報ツールを活用する講座を開催していくとともに、ロビーを活用したサークル団体・地域諸団体の「桂作品展覧会」等、情報発信の取り組みを継続して行い、地域コミュニティの活性化につなげていきます。

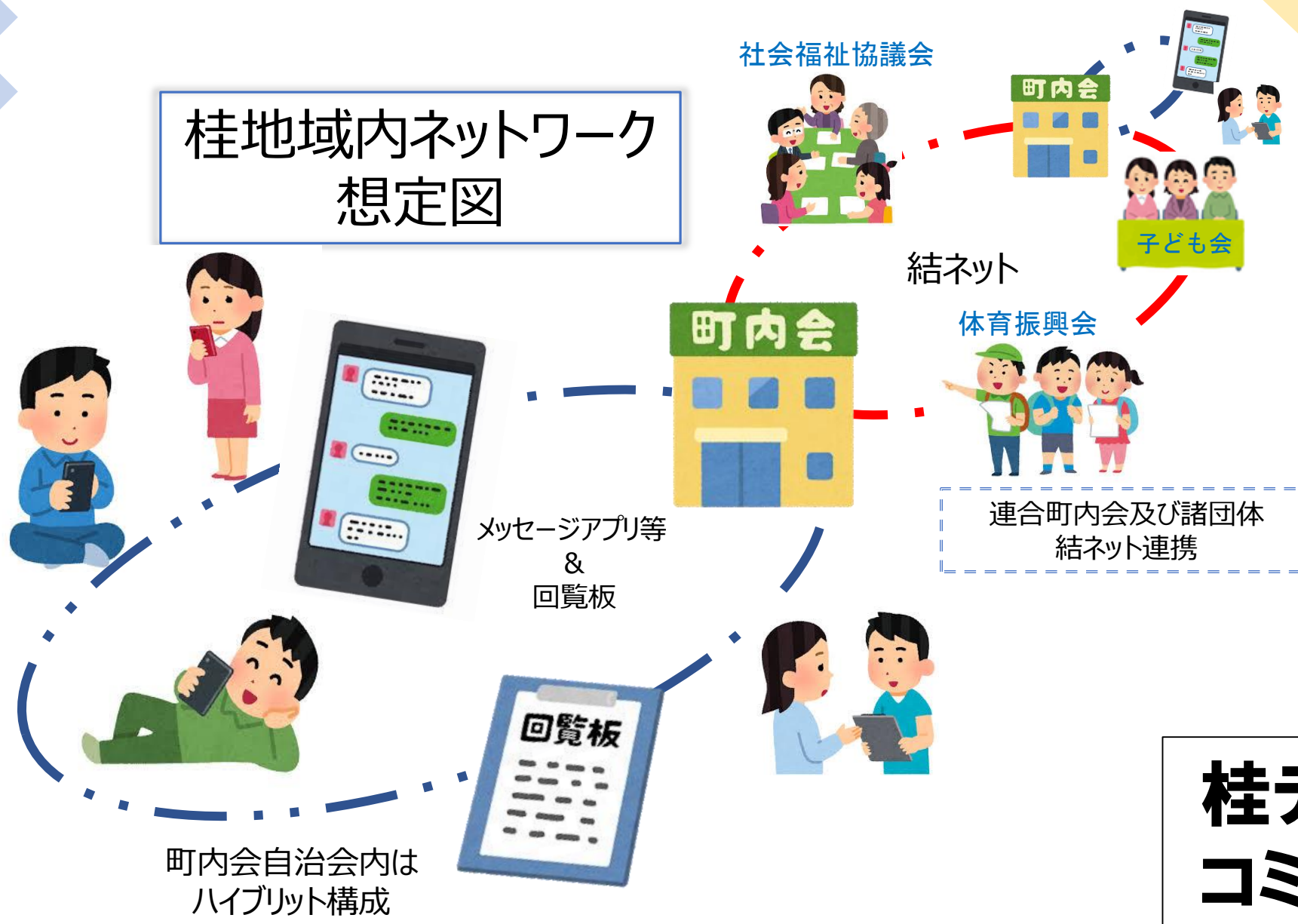


▲LINE講座中の演習の様子

### 桂市民センター

375-10550

# 桂地域内ネットワーク 想定図



メッセージアプリ等  
&  
回覧板

町内会自治会内は  
ハイブリット構成

桂デジタル  
コミュニティ



# メニュー画面



# 最新情報画面



# 連合町内会記事例

